

# 令和3年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和2年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	男女共同参画政策関係事業			事業番号	007-034
担当部署名	市民人権	局	男女共同参画推進	部	男女共同参画推進
					課

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(8) 女性活躍・働く意欲がある多様な人材の活躍
		寄与するKPI	有・無	取組の方向性	③女性が活躍できる社会の実現		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	有・無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(5)ジェンダー平等を実現しよう	ターゲット	5.1
		寄与するKPI	有・無	取組	男女共同参画に関する啓発		
3	事業開始年度	昭和 51 年度	点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	・第4期さかい男女共同参画プラン（改定） ・第2次堺市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する基本計画（DV防止基本計画） ・男女共同参画社会基本法 ・女性の職業生活における活躍の推進に関する法律 ・堺市男女平等社会の形成の推進に関する条例					

#### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	全市民（約83万人）、事業所（約3万事業所）、市職員（約5,000人）等
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	堺市男女平等社会の形成の推進に関する条例の効率的な運用と、それに基づく第4期さかい男女共同参画プラン及びDV防止基本計画の各取組の進捗管理を適切に行い、各取組を効果的に推進することで、男女平等社会の実現を図る。また、セーフティさかいの推進により、女性や子どもをはじめすべての人が安心して暮らすことができる社会の実現をめざす。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	○「第4期さかい男女共同参画プラン（改定）」の推進と進捗管理 ○「第2次堺市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する基本計画（DV防止基本計画）」の推進と進捗管理 ○堺市男女共同参画に関する市民意識・実態調査の実施 ○堺市男女平等推進審議会・堺市男女共同参画推進庁内委員会等の開催 ○堺セーフティ・プログラムファイナルレポートの作成 ○セーフティさかい推進会議の開催、取組の推進 ○苦情相談処理制度の運用 ○委員候補者の女性比率が40%～60%を満たさないことが予想される審議会等における事前協議 ○係長級昇任試験受験対象の女性職員のための交流会 ○男女共同参画の視点に立ち、庁内各課で男女共同参画の視点からの広報物における表現ガイドラインに基づいた刊行物の作成を行うための事前協議
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	—
10	公民連携・協働事業	—

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度	
11 市の審議会等の女性委員割合	%	目標値	40	40	40		40
		実績値	38	38			
		達成率	95%	95%			
当該指標を選定した理由	さかい男女共同参画プランにおいて、重点項目として目標値を設定している指標であるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	全附属機関の委員のうち、女性委員の割合。						
12 審議会等委員の選任に係り男女いずれかの比率が40%を下回る見込みの場合に、事前協議を行った割合	%	目標値	100	100	100		
		実績値	97	100			
		達成率	97%	100%			
		当該指標を選定した理由	事前協議を徹底することにより、女性委員比率向上につなげることができているため。				
目標値の設定根拠・算出方法	男女いずれかの委員の比率が40%を下回る見込みの審議会等における、事前協議を行った割合。						

## 令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	男女共同参画政策関係事業	事業番号	007-034
-------	--------------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

（単位：千円）

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	5,722	5,598	10,886	9,120	6,978
13 財源内訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 ( )				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	5,722	5,598	10,886	9,120	6,978
14 人件費 (b)	9,020	8,910	13,120	13,120	13,120
15 年間経費(c)=(a)+(b)	14,742	14,508	24,006	22,240	20,098

#### 事業費の内訳

（単位：千円）

項目	年度	事業費		うち一般財源	項目	年度	事業費		うち一般財源
		事業費	うち一般財源				事業費	うち一般財源	
16 事業費内訳	堺市男女平等推進審議会委員報酬	R2 決算	71	71	堺セーフティ・プログラム ファイナルレポート作成等支援業務委託料	R2 決算	2,928	2,928	
		R3 予算	510	510		R3 予算	0	0	
	堺市男女平等相談委員報酬	R2 決算	60	60	堺セーフティ・プログラム ファイナルレポート筆耕翻訳料	R2 決算	56	56	
		R3 予算	180	180		R3 予算	0	0	
	堺市男女共同参画に関する市民意識・実態調査等委託料	R2 決算	3,667	3,667	会計年度任用職員報酬	R2 決算	1,556	1,556	
		R3 予算	0	0		R3 予算	1,604	1,604	
	(仮称) 第5期さかい男女共同参画プラン策定業務委託料	R2 決算	0	0	会計年度任用職員期末勤勉手当	R2 決算	219	219	
		R3 予算	3,200	3,200		R3 予算	346	346	
	セーフティさかい推進会議謝礼金	R2 決算	31	31	その他 (旅費、消耗品費など)	R2 決算	532	532	
		R3 予算	41	41		R3 予算	1,097	1,097	

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
		令和元年度	令和2年度
① 事前協議を行った件数	件	29	19
② 上記①にかかる年間経費	千円	55	53
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	1,897	2,790
備考 (算出についての説明等)	経費は従事職員の人件費を記載		

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18	委員の選任時に事前協議を実施し、審議会等委員の女性の割合が40%以上60%以下となるよう働きかけた。その際、行政管理課と連携を図り、所管課へ事前協議実施の周知を徹底することで、女性委員比率の向上に向け、効果的かつ効率的に取り組むことができていた。今後も、女性委員比率40%達成をめざし所管課に働きかけを行っていく。
----	---

#### KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<p>以下の取組により、男女平等社会の実現及び女性活躍推進に寄与していると考えます。</p> <p>第4期さかい男女共同参画プラン（改定）及びDV防止基本計画に掲載されている事業進捗状況を把握・公表することで、各事業所管課へジェンダーの視点を持って事業実施することの重要性を認識してもらうことができた。</p> <p>審議会等の委員に女性を積極的に登用するよう働きかけることで、女性の意見を反映させた事業の実施に寄与している。</p> <p>市の刊行物について、男女共同参画の視点から問題がないか事前協議を実施し、適正な刊行物を発行することができた。</p> <p>セーフティさかい関連事業の進捗状況をとりまとめ、関係課や外部団体と連携して、取組・関連事業について共有することで、女性や子どもをはじめ、全ての市民が安心して暮らせる都市を実現するための取組を推進することができた。</p>
----	---